

製品名: SMN1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80997**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	39kDa

抗原情報

遺伝子名	SMN1
別名	SMA; SMN; SMA1; SMA2; SMA3; SMA4; SMA@; SMN2; SMNT; BCD541; T-BCD541
遺伝子 ID	6606.0
SwissProt ID	Q16637
免疫原	大腸菌で発現したヒト SMN1 の精製された組み換え断片。

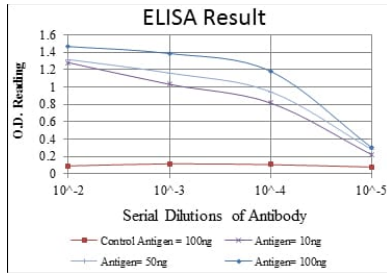
背景

この遺伝子は、染色体 5q13 上の 500kb の逆位重複の一部です。この重複領域には少なくとも 4 つの遺伝子と反復配列が含まれており、再編成や欠失が生じやすい状態にあります。配列の反復性と複雑さは、このゲノム領域の構成を解明することを困難にしています

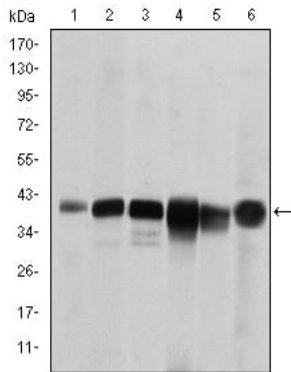
す。この遺伝子のテロメアコピーとセントロメアコピーはほぼ同一であり、同じタンパク質をコードしています。

研究分野

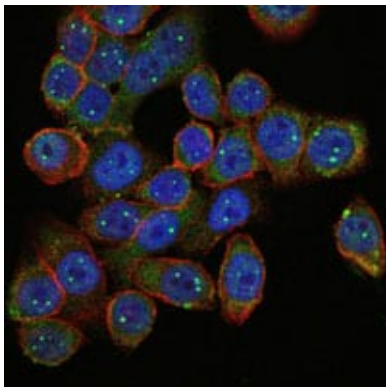
画像データ



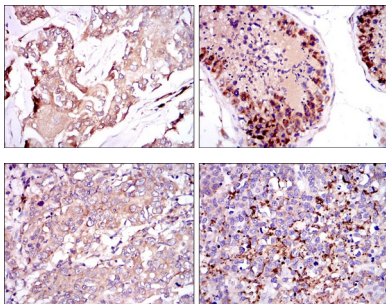
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



RAJI (1)、Cos7 (2)、Jurkat (3)、K562 (4)、HepG2 (5)、および HepG2 (6) 細胞溶解物に対する SMN1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



SMN1 マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



SMN1 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト乳がん組織 (左) と精巣組織 (右) の免疫組織化学分析。

SMN1 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト胃癌組織 (左) と脳腫瘍 (右) の免疫組織化学分析。